

# 100歳 おめでとうございます



## 松永 昌代さん (志佐・笛吹)

大正 11 年 1 月 19 日 生まれ

調川町で生まれ育ち、20 歳頃に農家へ嫁がれました。

利用中のデイケアでは、塗り絵をしたり、大正琴を披露したりして過ごされています。



## 田中ミツエさん (福島・端)

大正 11 年 2 月 6 日 生まれ

志佐町で生まれ育ち、結婚を機に福島町へ。農協や保険会社に長く勤められていました。

当日は、お孫さんの手作りケーキがプレゼントされました。



## 吉田 房子さん (福島・浅谷)

大正 11 年 2 月 7 日 生まれ

福島町で生まれ育ち、福島郵便局の初代電話交換手を務められ、結婚後は農業に従事されました。まじめで頑張り屋な性格です。

## 松浦市議会議員一般選挙の投票率

問 松浦市選挙管理委員会 内線 328

1 月 30 日に執行された松浦市議会議員一般選挙における各投票所ごとの投票率をお知らせします。

投票区	投票所	選挙当日 有権者数(人)	最終投票者数および投票率		投票区	投票所	選挙当日 有権者数(人)	最終投票者数および投票率	
			投票者数(人)	投票率(%)				投票者数(人)	投票率(%)
1	御厨公民館	2,175	1,414	65.01	14	東部交流センター	2,055	1,352	65.79
2	西木場公民館	743	531	71.47	15	飛鳥集会所	36	31	86.11
3	田代地区営農研修センター	396	284	71.72	16	滑栄免漁民集会所	158	120	75.95
4	星鹿公民館	1,267	859	67.80	17	伊万里釜会館	1,142	839	73.47
5	青島住民センター	169	136	80.47	18	原区集落センター	445	349	78.43
6	上志佐公民館	602	444	73.75	19	ふくざき会館	319	242	75.86
7	上高野公民館	1,182	727	61.51	20	里地区公民館	156	128	82.05
8	栢木免公民館	270	178	65.93	21	鷹島開発総合センター	684	567	82.89
9	松浦市役所	3,376	2,230	66.05	22	三里地区多目的集会所	198	169	85.35
10	白浜公民館	436	295	67.66	23	阿翁地区多目的集会所	687	546	79.48
11	中免公民館	432	296	68.52	24	黒島地区多目的集会所	38	30	78.95
12	調川公民館	957	616	64.37	合計	男	8,766	5,917	67.50
13	前浜公民館	316	189	59.81		女	9,473	6,655	70.25
						計	18,239	12,572	68.93

※最終投票者数のうち、期日前投票者数は 5,643 人、不在者投票者数は 184 人。

前回 (H30.1.21 執行) の投票率は 67.84%

# まちの話題

## 「松浦の極み」をPR

市は1月26日、「松浦の極み」地元商談会をリモート形式で開催しました。この取り組みは、本市の核となるアジフライや青島かまぼこなど12品目の製品の販路拡大、生産者の所得向上を目的として開催したものです。

この日は、市内の10事業者が百貨店や通販、スーパーなどのバイヤー4社とオンラインで繋ぎ、商談が行われました。

参加した市内の事業者らは「消費者目線での製品づくりが必要」、「商品のPRや取引のきっかけ作りになった」と話しました。



## 高校生からインターネットの利用を学ぶ

松浦高校商業科の3年生4人は1月17日、長崎県警から委託されたサイバーセキュリティボランティアの講師として御厨小学校で授業を行いました。

当日は、小学6年生29人が受講。クイズを交えながらオンラインゲームやインターネットに潜む犯罪などをわかりやすく説明。「親と相談しながら利用して」と強く呼びかけました。

講話を受けた児童らは「インターネットの怖さを感じた」「スマホを使う年齢になったら気を付けたい」などの感想を述べました。



## 創業を目指して ビジネスプランコンテスト

令和3年度松浦市ビジネスプランコンテストの表彰式が1月20日、市役所市民ホールで行われました。

このコンテストは、独創性や実現可能性が高いビジネスプランを発掘・支援することで、創業を目指す人を応援することを目的に市が毎年開催しています。

今回は、「ふわもちドーナツをメインとした優しい味の焼き菓子とcoffee店」と題し、地元の食材と豆にこだわり、コーヒーやドーナツなどの菓子を提供する店舗を発案した前田美樹さん（星鹿・下田）が最優秀賞を受賞しました。前田さんは「今年10月頃のオープンを目指しています。皆さんに愛されるお店づくりを目指していきたいです」と抱負を述べました。



また、吉丸恭彦さん（福島・日の浦）は「リペアカフェでソーシャルビジネス」というプランを応募し、優秀賞を受賞。

福島町に電気店がなくなったことをまちの課題とし、高齢者などが持ち込んだ家電の修理や電気工事などを行いながら、飲食を楽しむ地域の人たちが集える場所づくりを考案するなど、地域の問題解決を見据えたアイデアが高く評価されました。

◀前田さん（左）と吉丸さん（右）